

地域の子育て支援に参加してみませんか？

「子育て支援を通じて、地域に貢献できたら・・・」とお考えの方は多いのではないのでしょうか。

市ファミリー・サポート・センターでは、有償ボランティアの市民サポーターに子育て世帯を支援していただき、みんな笑顔でもつけっ子を育てることができるよう活動しています。

この愛称「ファミサポ」は、依頼会員と提供会員（サポーター）からなる組織です。

●依頼会員…市民と市内在勤者で、生後6か月から小学生以下の子どもの保護者

●提供会員…心身ともに健康な20歳以上の市民

事務所は小金井のゆうゆう館にあり、依頼会員と提供会員の間に調整するアドバイザーが配置されています。

連載最終回の今月は、実際に活動している会員さんの声をお届けします。

みんな笑顔で、しもつけっ子を育てるために
下野市ファミリー・サポート・センター

■問い合わせ先 ☎(44)1176

その3



提供会員宅にてお預かり

依頼会員さんの声

私は3人の子どもを育てていますが、夫と私の実家は遠方で、子育ての援助をしても

らえる方がいませんでした。三女がお腹にいるとき、入院

中や産後、学童保育と保育園への送迎をどうしようかと悩んでいました。急な入院もあるかもしれせん。

そんなとき、ファミサポを知り登録しました。出産後1か月間、提供会員さんに子どもを送迎いただき本当に助

かりました。

また、共働きなので、小学生の娘の習い事はあきらめていましたが、ファミサポの援助で通えています。

土曜出勤で妹2人が保育園の日は、お迎えと託児をお願いしています。子ども達は提供会員さんを「おばあちゃん」と呼ぶほどすっかりなついて、安心して預けています。

様々な相談にも対応頂き、提供会員さんとセンターの方には感謝しています。

(依頼会員 青木さん)



「迎えに来ました！
楽しかったかな？」

提供会員さんの声

私は、提供会員になり、4年目を迎えました。塾への送迎や自宅でのお預かりのお手伝いをしています。車での送迎では、短い時間ですが、おしゃべりをして季節を感じたり、知らない遊びに発見があったりと、楽しい時間を過ごしています。

子育て家庭のお力になれば幸いです。

(提供会員 須藤さん)

ファミサポ交流会

センターでは、会員相互の親睦を深めるために、年1回交流会を開催しています。昨年11月の交流会では、折り紙でクリスマスリースを作りながら話が盛りあがりました。



交流会のようす

アドバイザーから

センターは、平成23年のオープン以来、5年目を迎えています。

依頼会員からは毎月100件ほどの依頼があり、現在の提供会員では対応しきれない状態が続いています。提供会員を増やすよう努力していますが、まだまだ追いついていません。

提供会員養成研修会では、和やかにお話をしたり、折り紙を作ったりと、楽しみながら受講していただきました。

センターからのお願いです。「子育て支援を通じて、地域に貢献できたら・・・」とお考えの方、一度お電話ください。お待ちしております。

(アドバイザー 富田 宏子)



提供会員養成研修のようす